

総合顧客満足度

お客様に道路を安全、安心、快適にご利用いただけるサービスを目指します。

アウトカム指標

道路の走行性・安全性、諸施設の快適性等、本四高速道路の利用に係るお客様の総合的な満足度の評価(5段階評価)

○調査方法

ホームページを活用したオンライン調査を平成30年11月から約4ヶ月間実施し、料金、管理水準、サービス水準に関する項目について5段階(満足5～不満1)評価で回答いただきました。

○実績値と目標値

平成29年度 実績値	4.1
平成30年度 目標値	4.1
平成30年度 実績値	4.1
令和元年度 目標値	4.1
中期目標値*	4.1

※ 中期目標年度は令和3年度

取組と成果

○取組

・道路の走行性・安全性・快適性向上への取り組み
舗装補修や道路標識の更新、高速バス車外広告等による交通安全のPR活動、会社ホームページ上での通行止め情報や周辺観光情報などの発信を継続して実施しました。

また、ETC利用者へのサービス向上を目指し、ETC設備の更新工事を平成29年度から実施しています。

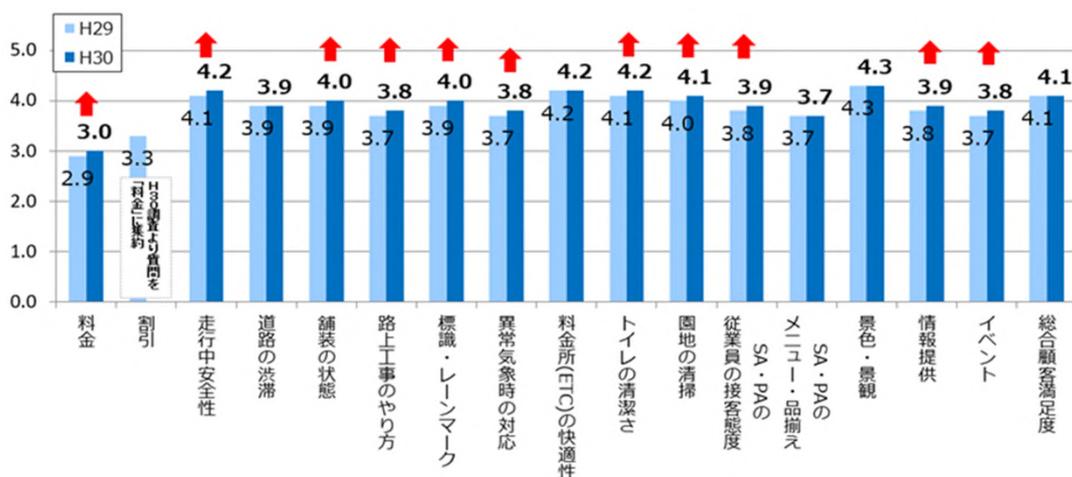
・諸施設の快適性向上への取り組み

お客様に満足いただける快適空間やサービスを提供するため、魅力あるSA・PAづくりやトイレのリニューアルなどを計画的に実施しており、平成30年度は、来島海峡SAの休憩施設のリニューアル、淡路SA(上り)サブトイレのリニューアルを行いました。

また、「おもてなしの心」向上のため、料金収受員やテナント等の関係者と協働し、接遇研修などを継続して実施しました。

○成果

「道路の渋滞」、「料金所(ETC)の快適性」、「SA・PAのメニュー・品揃え」、「景色・景観」に対する評価は横ばいでしたが、その他の項目は評価が上昇しました。総合顧客満足度は4.1を維持し、目標を達成しました。



調査項目及び満足度(満足5～不満1)

《参考》令和元年度の取組

令和元年度においても、引き続き万全の維持管理に努めるとともに、お客様の視点に立って安全、安心、快適にご利用いただけるサービスを検討し、お客様の満足度の向上を図ってまいります。